



テクノストラクチャー工法によって広い空間が確保された2階ホール

わが家のように自由に暮らす環境を耐震性に優れた木の空間で提供
 「有料老人ホーム ころろ」は、デイサービスと訪問介護などの高齢者支援機能を備えた、21部屋からなる住宅型有料老人ホーム。11年前に訪問介護事業を立ち上げ、2017年3月にこの施設をオープンした株式会社ころろ代表取締役長尾 靖司氏は「訪問介護の利用者様の家族から最後まで看取ってくれないかという声が多かったので施設を建設したが、よくある介護施設のようにはしたくなかった。温かみのある木造でありながら、落ち着いたモダンなスタイルで、地震の際には地域の人が避難できる施設にしたかった」と

語る。設計・施工を担当したのは福岡県で意匠性に優れた住宅や施設を数多く手がける株式会社采建築社。テクノストラクチャー工法の採用には、「木造にこだわっておられたため、柱間のスパンを確保して広い空間を造り出すにはこの工法しかなかった。2016年の熊本地震ではテクノストラクチャーの建物が避難所になった事例も決め手になった」と営業部の竹内 正幸氏。個浴を想定した共同浴室にはアクアハート2室連結プランを採用。2つの浴槽はカーテンで仕切られており、ヘルパーが互いに声を掛け合いながら入浴介護ができるため、スタッフから「安心」との評価も得ている。

有料老人ホーム ころろ

NURSING HOME KOKORO



有料老人ホーム ころろ
 所在地 / 福岡県糸島市波多江駅南
 主 主 / 株式会社ころろ
 設計 / 株式会社采建築社
 施工 / 株式会社采建築社
 竣工 / 2017年3月
 構造形式 / 木造(テクノストラクチャー工法)



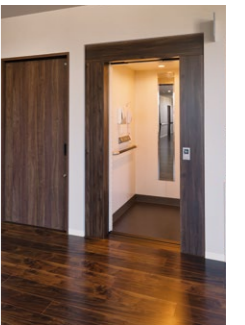
カーテンで仕切られているアクアハート2室連結浴室



1階食堂に隣接したキッチン

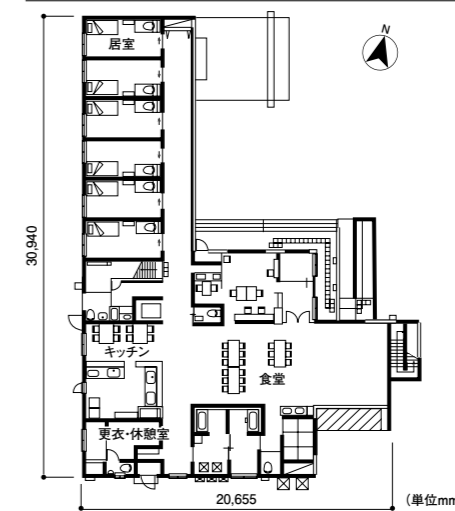


車いすにも対応したトイレ



小型エレベーター

1階平面図



主な設備

- アクアハート2室連結プラン
- アクアハート洗面
- アラウーノV
- 小型エレベーター「ウェルハートV」
- リビングステーション Vスタイル
- LED照明iDシリーズ
- 玄関収納
- 内装建材